

実務経験のある教員による授業科目

経済学部(経済学科・経営学科共通)

	科目名	単位数	内容
1	経営学総論Ⅱ	2	経営の実務に携わった経験がある教員が担当するコマにおいては、その経験を踏まえて講義を行う。
2	経営戦略論Ⅰ	2	実務経験のある教員による講義である。
3	経営戦略論Ⅱ	2	実務経験のある教員による講義である。
4	キャリアデザイン概論Ⅰ①	2	語学教育を中心とする教育関連企業と、総合大学・付属学校を運営する学校法人における実務経験を有する。
5	キャリアデザイン概論Ⅰ②	2	語学教育を中心とする教育関連企業と、総合大学・付属学校を運営する学校法人における実務経験を有する。
6	キャリアデザイン概論Ⅱ①	2	語学教育を中心とする教育関連企業と、総合大学・付属学校を運営する学校法人における実務経験を有する。
7	キャリアデザイン概論Ⅱ②	2	語学教育を中心とする教育関連企業と、総合大学・付属学校を運営する学校法人における実務経験を有する。
8	キャリアデザイン特論①	2	語学教育を中心とする教育関連企業と、総合大学・付属学校を運営する学校法人における実務経験を有する。
9	キャリアデザイン特論②	2	語学教育を中心とする教育関連企業と、総合大学・付属学校を運営する学校法人における実務経験を有する。
10	生産管理論Ⅰ	2	工業製品を開発・製造する企業において生産現場改善に携わった経験がある教員が、その経験を踏まえて講義を行うとともに、高い技術力を持つ製造企業の経営者などをゲストスピーカーにお迎えする。
11	生産管理論Ⅱ	2	工業製品を開発・製造する企業において生産現場改善に携わった経験がある教員が、その経験を踏まえて講義を行うとともに、高い技術力を持つ製造企業の経営者などをゲストスピーカーにお迎えする。
12	社会システム論	2	ベンチャーとして消費財メーカーのリテールサポートを文えた実務者時代の経験も踏まえ、境界の曖昧な現代企業を理解するための理論的フレームワークを、事例を交えつつ解説・紹介してゆきます。
13	マーケティング論	2	本講義は実務経験のある教員による講義である。
14	農業経済学	2	6次産業化取り組み農業者、食・地域活性化アドバイザー、卸売業者等による実態の講義・説明
15	中小企業論Ⅰ	2	担当教員が中小企業支援の経験を踏まえ中小企業の現状、課題について解説する。
16	中小企業論Ⅱ	2	担当教員が中小企業支援の経験を踏まえ中小企業の現状、課題について解説する。
17	地域経済論	2	担当教員が中小企業支援の経験を踏まえ、地域経済と中小企業に関する課題について解説する。
18	中国の企業と経済	2	中国に関わる実務経験者をゲストスピーカーとして招聘する予定です。状況によっては、変更の可能性もあります。

19	特別企画講座A	2	実務経験のある教員による講義である。
20	中国経済論	2	中国に関わる実務経験者をゲストスピーカーとして招聘する予定です。状況によっては、変更の可能性もあります。
21	開発経済論	2	本貿易振興機構で25年勤務し、ベトナムと中国において日本企業の進出支援と現地の産業振興に関わった経験から、日本企業の進出、輸出促進によるアジアの発展経緯を探る。
22	アジア経済最前線と地域経済	2	北陸企業のアジア進出と北陸地域の変貌（講師：合同会社 Innovation Doorの代表取締役、北陸ベトナム相互企業進出促進協会の顧問 杉山 正樹）
23	移行経済論	2	現役の実務家を招き、移行経済諸国の対外経済関係というテーマで日本と中央アジアとのビジネス関係の現状について説明を行う予定です
24	税務会計論	2	本講義は実務経験のある教員による講義である。
25	情報管理論	2	担当教員が企業内で人的要因やモチベーション分析、さらに、それに基づく教育をした経験に基づき、人の情報処理特性を概説するとともに、それに基づいた「情報管理を通じた人の管理」という考え方について説明する。
26	会计学Ⅱ	2	本講義は実務経験者による講義が含まれる。
27	外書講読Ⅰ（山本）	2	実務経験者による講義（港湾インフラに関する調査経験）
28	財政学	4	企業や官公庁からのゲストスピーカーをお呼びすることがある
29	金融論	4	金融に関わる実務経験者をゲストスピーカーとして招聘予定。
30	演習Ⅰ（公益事業論）	4	実務経験者による講義（港湾インフラに関する調査経験）
31	演習Ⅰ（食料・地域問題を考える）	4	6次産業化取り組み農業者、食・地域活性化アドバイザー、卸売業者等による実態の講義・解説
32	演習Ⅰ（財政学演習）	4	官公庁等からのゲストスピーカーをお呼びしたり、ヒアリング調査等に出かけたりする。
33	演習Ⅰ（金融論演習）	4	金融に関わる実務経験者をゲストスピーカーとして招聘予定。
34	演習Ⅰ（現代経済演習）	4	工場見学の際、現場で活躍する実務経験者と話をしたり、インタビューをします。
35	権利擁護を支える法制度	2	教員は法人後見受任団体の構成員（理事）であり、成年後見制度利用促進基本計画における中核機関の委員である。福井県社会福祉協議会における日常生活自立支援事業の契約締結審査会委員である。
36	演習Ⅱ（食料・地域問題演習）	4	6次産業化取り組み農業者、食・地域活性化アドバイザー、卸売業者等による実態の講義・解説
37	演習Ⅱ（財政学演習）	4	官公庁等からのゲストスピーカーをお呼びしたり、ヒアリング調査等に出かけたりする。

38	外書講読 I (藤野)	2	企業内で安全管理の実務についていた経験をもとに、実際の事故について実務者の観点からの解説も行う。
39	外書講読 I (山崎淳)	2	担当教員が中小企業、ベンチャー企業の調査経験を踏まえ中小企業、ベンチャー企業の現状、課題について解説する。
40	演習 I (生産管理論演習)	4	工業製品を開発・製造する企業において生産現場改善に携わった経験がある教員が、その経験を踏まえて演習指導を行うとともに、企業訪問などを行う。
41	演習 I (組織情報システムデ	4	企業内でシステム開発や人を対象とした実験や調査をした経験に基づいて、人を対象にした実験や調査の実施方法を指導する。
42	演習 I (中小企業経営論演習)	4	担当教員が中小企業支援の経験を踏まえ中小企業の現状、課題について解説する。
43	演習 I (マーケティング論演習)	4	本講義は実務経験のある教員による講義である。具体的内容は授業計画・内容の欄を参照せよ。
44	演習 II (生産管理論演習)	4	工業製品を開発・製造する企業において生産現場改善に携わった経験がある教員が、その経験を踏まえて演習指導を行うとともに、企業訪問などを行う。
45	演習 II (組織情報システムデ	4	企業内でシステム開発や人を対象とした実験や調査をした経験に基づいて、人を対象とした実験や調査の実施方法を指導する。
46	演習 II (中小企業経営論演習)	4	担当教員が中小企業支援の経験を踏まえ中小企業の現状、課題について解説する。
47	演習 II (マーケティング論演習)	4	本講義は実務経験のある教員による講義である。具体的内容は授業計画・内容の欄を参照せよ。
48	農業生産・流通政策論	2	北陸農政局、福井県庁等から農業政策担当者に解説いただく時間を予定しています。
49	経済学特講B(地域政策の立	2	担当教員のうち、前田陽次郎は、農産物輸出の会社経営を行っていた。
50	非営利組織論	2	人口1600人の長野県泰阜村で実際にNPO(NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター)を運営し、また村行政の戦略策定の任にもあたる担当教員が、現在進行形であるNPOや行政の実績や課題を最大の教材にしながら非営利組織について伝える。
51	広告論	2	本講義は実務経験のある教員による講義である。具体的内容は授業計画・内容の欄を参照せよ。
52	産業デザイン	2	デザイン系シンクタンクに勤務経験のある教員が、その経験を活かして企業経営や地域振興における戦略的デザイン活用の考え方や方法等について講義する
53	地域マネジメント論	2	税務会計系コンサルティングファームでの中小企業経営支援や地方公共団体での産業政策立案など、産と官での業務経験を活かした実践型の講座を開講。
54	演習 I (中国経済論)	4	中国に関わる実務経験者をゲストスピーカーとして招聘する予定。状況によっては、変更の可能性もあります。
55	演習 I (地域創生・地域マネ	4	税務会計系コンサルティングファームでの中小企業経営支援や地方公共団体での産業政策立案など、産と官での業務経験を活かした実践型の講座を開講。

56	演習Ⅱ(内川)	4	実務経験のある教員による講義である。
57	外書講読Ⅰ(早川)	2	実務経験のある教員による講義である。
58	公益事業論	2	実務経験者による講義(港湾インフラに関する調査経験)
59	基礎ゼミ(データ分析と経済学)	2	港湾インフラに関する調査経験
60	基礎ゼミ(起業家の能力を考)	2	担当教員がベンチャー企業支援の経験を踏まえベンチャー企業の現状、課題について解説する。
61	基礎ゼミ(モノづくりを通して企)	2	工業製品を開発・製造する企業において生産現場改善に携わった経験がある教員が、その経験を踏まえて指導を行う。
62	特別企画講座E(サステイナブ)	2	ALL CONNECTに所属するメンバおよびその顧問が、ALL CONNECTグループが行っている学際的な地域プロジェクトに基づいて行う講義である。
63	経済学特講C・経営学特講C(	2	ゲストで呼び出す特任講師の人は、地方行政の実務経験のある人になります。
64	経営情報論	2	企業での実務の中で各種統計分析を行ってきた経験をもとに実務と結びつけた解説をする
65	経営学特講B(地域政策の立)	2	担当教員のうち、前田陽次郎は、農産物輸出の会社経営を行っていた。
	経済学部専門科目 計	170	